年 名前

組

## 答え①

上の式は +と×

(式は  $4+4\times4=20$  または  $4\times4+4=20$ )

下の式は (、÷、+、)、×

(式は  $(4 \div 4 + 4) \times 4 = 20$ )

4が4つならんでいる式は、かっこ( )を使うと、作ることができます。かっこ( )を使う式の学習は、4年生で習いますが、+や-と同じようにりっぱな算数の記号です。

( ) は、「ここを先に計算するんですよ」という意味ですが、「( ) の中は1つのまとまりなんですよ」という大切な意味ももっています。

## 答え2

$$4 \times 4 \div 4 \div 4 = 1$$
  
 $4 \div 4 + 4 \div 4 = 2$   
 $(4 + 4 + 4) \div 4 = 3$   
 $(4 - 4) \times 4 + 4 = 4$   
 $(4 \times 4 + 4) \div 4 = 5$   
 $(4 + 4) \div 4 + 4 = 6$   
 $4 + 4 - 4 \div 4 = 7$   
 $(4 + 4) \times 4 \div 4 = 8$   
 $4 + 4 + 4 \div 4 = 9$   
 $(4 - 4) \div 4 = 10$  ※記号を入れず44にする

車に乗って遠くへ行くとき、はじめは話をしたり、景色を見たりしますが、しばらくすると、だいたいあきてきますよね。そんなとき、ぼくは、前に見えた車の「ナンバープレート」に書かれた4けたの数字を使って、「早く10を作れたほうが勝ち!」と言って、よくお母さんと勝負をしていました。4つの数字を使って10を作るゲームを、ぼくは、メイクテンと呼んでいます。

誕生日や、電話番号の下4けたの数字などで、メイクテンできるか、やってみよう!

